

通巻132号

山王

奉祝

天皇陛下御即位三十年



御挨拶

宮 司 宮 西 修 治

平成三十年 天皇陛下御即位三十年を謹んでお慶び申し上げます。

「国安かれ、民安かれ」と 皇祖天照大御神を始め八百万神に日々お祈りを捧げられる 天皇陛下の大御心を心と我々神職は日々の神事に励んでいます。特に六月十五日の例祭は一年に一度の、「神様とお約束」ともいふべき重要な祭典です。

さらに本年は明治以来百五十年という節目の年にも当り、ここかしこで記念行事が行われていますが、日枝神社も 明治天皇が御東幸遊ばされ皇城鎮護の社たる故をもつて准勅祭社、また神祇官直支配社とされ、聖上御守護のため月次御祈祷御祓大麻の献上を命じられるという殊遇に預かった由緒により、明治十五年には官幣中社に列格されました。そしてその際、官幣社列格を祝して翌十六年の神幸祭には御神霊を奉戴する神輿が 明治天皇御東幸の砌にお召しの鳳輦に倣って新調されたことは皇室とのゆかりを考える上で大変意義深いことと存じます。

その神幸行列は六月十五日に永田町の本社を御出発、十六日に茅場町の御旅所に入り、十七日に御帰還になりましたが、途中、中山忠能邸を御通過の際 明宮嘉仁親王殿下（後の 大正天皇）が御覧遊ばされたと伝えられます。後年 大正天皇御即位に当り、官幣大社の極位に列せられたことは偏に当社の誇りと いえます。

本年は二年に一度の神幸祭、皇城の鎮としての格式を示す絢爛豪華な鳳輦神輿が氏子各町を巡幸しつつ皇居坂下門へと向かう様子を拝するにつけ、万感の思いがこみ上げてきます。先人達が守り続けてきた伝統と格式に想いをめぐらせながら、いよいよ宏大無辺なる御神徳が発揮されることを祈り、祭祀の厳修に努めてまいります。氏子御崇敬の皆様始め関係各位には一層の御理解と御奉賛を賜り、本年の神幸祭が盛大厳粛に斎行されますことを願ってやみません。

平成三十年 山王祭 行事日程

六月

七日(木)

十一時
末社八坂神社例祭

八日(金)

七時三十分～十六時四十五分
神幸祭

九日(土)

十時
境内茶園並狭山新茶奉納奉告祭

同

正午 十三時 十四時
夏越稚児行列

同

十七時頃
氏子各町連合宮入

十日(日)

十一時
表千家家元献茶式

十三日(水)

十八時
献灯祭

十四日(木)

十八時
献灯祭

十五日(金)

十一時
例祭

同

十八時
献灯祭

十六日(土)

十一時
煎茶礼道日泉流献茶式

同

十三時
山王嘉祥祭

十七日(日)

十時
裏千家家元献茶式

十三日(水)

十八時半
山王音頭と民踊大会

十五日(金)

十日(日)

九時十分
下町連合摂社宮出し

同

十二時
下町連合渡御
京橋～日本橋

＜神賑諸行事＞ 麗月流 佐藤汀恵社中・龍生派 栗田草泉社中（生花展） 松本源之助社中・若山胤雄社中（神楽囃子） 宗偏流 細田宗栄社中・裏千家永井宗圭社中（野点御茶席） 日泉流野煎席、狭山茶茶席、嘉祥祭菓子接待席、「にっぽんの歌」、箏曲部奏納演奏、上町武尊囃子連 他

特別寄稿



参議院議員

山谷えり子

六月を奇麗な風の吹くことよ

(正岡子規)

きらきらと輝くように吹く風が頬をなでるような初夏の訪れとともに、日本三大祭の山王祭が開催されます。

今年は二年に一度の神幸祭の年でもあります。様々な装束を身にまとった総勢五百名にも連なる祭礼行列は現代の王朝絵巻とも云われ圧巻です。関係者の皆様をはじめ地域社会が一体となり、本年も盛会裡に終えられますよう心より祈念しております。今年、明治維新百五十周年の節目の年でもあります。毎朝、お宮に参拝し国会へと向かう私は、境内に掲示される明治天皇のお言葉を手帳に書き記し生き方の指針としております。

明治天皇が詠まれた九万三千余首の御製を通じ、国家国民の繁栄と世界平和を祈念される大御心を拝することが出来ます。

「よもの海みなはらからと思ふ世になど波風のたちさわぐらむ」

また、晩年に詠まれた御製「わがくには神のすゑなり神まつる昔のてぶりわするなよゆめ」は、美智子皇后の御歌「神まつる昔のてぶり守らむと旬祭に発たす君をかしこむ」と通じているようにも感じ、連綿と続くご皇室をいただくわが国の有難さに深く感謝いたします。

十六歳で皇位をお継ぎになられた明治天皇は、日本の心を心としながら、世界に扇を開き新しい国づくりの基本方針五箇条の御誓文の公布、帝国議会の開設、鉄道や電話の開通、学制の発布など官民心を一つに近代国家の道すじを整えられました。

そして今、私たちが当面している現代も未来社会にむけて、大きな変革を迫られている時代といえるでしょう。

現在の小学生が社会人となる頃には、人工知能などの発達で今の仕事の半分がなくなるといわれ、二人に

一人は百歳を越える長寿を生きると予測されています。

ロボットがフロントの受付をしたり掃除したりするホテルやロボットが調理するカフェも実在し、辞書をひかなくても地図を調べなくても呼びかければロボットが答えてくれる社会となりました。

史上初の中学生での六段昇段と一般棋戦優勝を遂げた藤井聡太棋士は、パソコンでAIソフトを相手に練習を重ねているそうです。

そして、昔、アニメでみたドライバ―不要の自動運転の実用化も目前となっています。

政府も「人生百年時代」など未来を見据えた政策を進めています。

人生の選択肢が増える社会の中で、大きな変化やそのスピードについていけるよう柔軟に物事に対応できるチャレンジ精神を持ち合わせることも同時に、普遍的な価値でもある仁、義、礼、智、信という徳をもつ人間であることが求められてくることでしょう。

そして、これからはますます「教育」の重要性が求められる時代となっていくことでしょう。

私の小学生時代の恩師は、戦争未亡人でしたが、福井の街が空襲で燃えた時、皆が逃げる中を学校へと向

かい、生徒の大切な書類を運び出そうとされたお話をしてくださいました。「生命をかけて生徒を守り、育てる先生になれたことは有難いこと。亡くなった夫にあの世で胸張って報告せんとあかんでの。皆もいい仕事をしたり良い親になったり、一生懸命やらんとあかん。先生はそのため一生懸命教えてるんやでの」：私たちはやんちゃな盛りの十歳頃でしたが、教室は深い感動に包まれました。与えられた人生をそれぞれが使命感をもつて力一杯生きるよう先生が生命をかけて日々教え伝えてくださった仲間たちとの二年に一度の同窓会も二十回目近くとなりましたが、先日、初めて東京での同窓会を開催しました。仕事も子育ても一段落したジイジ、バアバ達ですが、今でも当時のいたずらや先生に叱られた話をしては、愛情深く先生や仲間たち、地域社会に育てられた幸せを噛みしめています。

『教育は国家百年の計』とも言われますが、個々においては『教育は人生百年の計』となる時代でもあるのです。



山王祭

—日本三大祭—



江戸祭禮研究

山瀬 一男

江戸祭禮山車

山王祭は、慶長八年（一六三〇）に徳川幕府が開かれ、江戸城築城の天下普請がまだ初期段階であった元和元年（一六一五）に、山王祭の山車練物の行列が江戸城に入った時から始まったと言われています。その後、江戸古町から厳選された町々（山王権現氏子地外も含まれる）が、山王祭に参加することが許されて大祭禮となり、その行列は四十五番組、山車の総数は五十五本を数えました。祭禮行列にはさらに、芸能を披露するハ屋台××学び××見立××という現在の仮装行列等が加わり、祭禮当日は江戸城下町が祭り一色となりました。山王祭の七十年代後に始まった神田祭も同様に大祭禮となり、後年、山王祭・神田祭は天下の徳川將軍を寿ぐ『天下祭』と称され

るようになったのです。

このように番組数、山車の総数を誇った天下祭ではありますが、江戸の庶民には、毎回変わらぬ『山車』よりも、毎年出し物が変わる『屋台』や『学び』等の人気が高かったようです。とはいえ江戸の山車は、天下祭の華やかさの一翼を担い、現在も関東圏に影響を及ぼし続けていますが、江戸山車の形は、現在関東地方に見られるような三層構造の型式だったわけではありません。ごく初期の型式から江戸二百五十年余の時を経て発展していったのです。

山車とは

山の車と書いて、『だし』と読んでいます。普通に読めば『やまぐるま』とか『さんしゃ』としか読めません。『花車』『楽車』と書いても『だ

し』読み、『車楽』と書けば『だんじり』と読みます。

本来の表記は『山車』ではなく、『出し』と書きます。山車・花車等の表記は、この『出し』に対しての当て字なのです。それでは『出し』とは何なのでしょう。

祭禮とは、神祭であることから、神様をお迎えする所に、土或いは砂を山の形に盛って神事の場所を設えます。この場所を『山』と称します。さらに天界の神様が神事の場所に伝つて降りやすいように『山』に一本の柱を立てます。これを『鉾』と言います。加えて『鉾』の入口がわかるように、鉾の先端に目印の飾りを出します。目印を出すことから、これを『出し』と言うのです。出された飾り（依代）は、正確には『出し印』と記し、出し印は『花』『道具』『神事』『能の演目』『神話』『武将』『動物』など様々な形があります。江戸の町々は縁起を担いで出し印を選びました。このことから出し印を表す時には『出し』であり、車全体を表記する時は『山車』と記すべきでありましょう。また、山車を数える単位は、鉾の数を数えることから『台』ではなく『本』となります。

※図①参照

江戸の山車 特徴と移り変わり

江戸天下祭の『山王祭』『神田祭』は、將軍家の御上覧を賜るので、その行列が江戸城に入城して行きました。そのため城門を潜ることから、山車の高さに制限がありました。その制限を取り払うために高さ調節の『からくり』が施されていたのが江戸山車最大の特徴でありましょう。

明暦（一六五五）頃の山車は、鉾と出し印のみで、それを手に持つか囲桁に組んだ杵に鉾を立て担ぐ型式で、非常に簡素であったことがわかります。

現在、祭禮の時に四神鉾が飾られますが、江戸初期の江戸山車様式が四神鉾として受け継がれています。

元禄から正徳の頃（一六八八～一七一五）は、各町は山車と屋台を出し、天下祭は隆盛期となりますが、

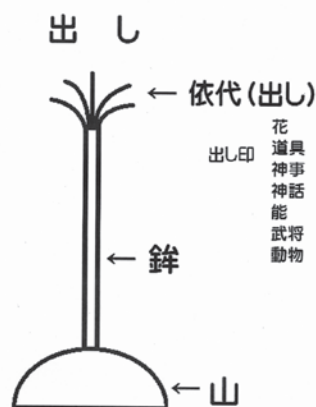


図 1



②日本橋小舟町天王祭四神鉾



①山王祭図屏風



③山王祭絵巻



④掛川市横須賀に伝わる一本柱万度型花飾付山車

祭禮の主役は屋台でありました。山車は少しばかり立派になりましたが、囲桁枳を担ぐ形に大した変化はなかったようです。また、出し印の後方に吹流しに似た『吹貫』が飾られた型が全盛となりました。^③

八代將軍徳川吉宗の享保の改革の儉約令により、年々豪華になっていった屋台を出すことが禁止され、山車のみの祭禮となりました。主役であった豪華な屋台は、芸能を見せる『踊り屋台』と『底ぬけ屋台』とに分割され、禁止令をすり抜けるようなかたちになりました。

天下祭の行列には、山車・屋台のほかに花万度が出ていたのですが、この花万度はかなり大きな造り物

で、力自慢の男達が振り回したようです。行列途中の道中で町境の木戸を壊すなどが度々あったため、安永年間（一七八〇）頃に、花万度を担ぎ出すことが禁止されました。すると、江戸っ子達は、「振り回さなければよからう」と、山車に万度を付けて曳万度としました。これが一本柱万度型の出現です。

それ以前の江戸山車の大きさは、城門を『からくり』無しで潜れる規模でしたが、一本柱万度型は中心になる鉾（柱）を後方に倒すことにより、高さを調整して城門を潜るような仕掛けで、山車の大きさの規模も大振りになりました。^{④⑤⑥}

文化文政期には、天下祭は隆盛と

なり天保の頃（一八三〇）に、山車の多くは一本柱型万度型に替わり、さらに高欄と四方幕が付いた一本柱高欄型が現れました。^⑦

安政四年頃（一八五八）になると、鉾を倒す型式から、三層せり出し型と呼ばれる新たな高さ調節のからくりを備えた江戸山車が現れるようになります。出し印（三層目）と四方幕で飾られた二層目の枳を二層目の枳内に上下に出し入れが出来る仕組みで、二層目・三層目を可動させるための緒環（おだまき）という装置が取り付けられました。^{⑧⑨}

別の型式が他にもありますが、要約して記載しました。このように『城門を潜れる』或いは『潜る』ように工

夫された山車が江戸型山車なのです。

江戸の山車は活き続ける

時代は明治に、江戸は東京となり、祭禮では、江戸山車は一本柱型と三層せり出し型が混在して使われていました。江戸名物と言われた江戸山車の多くは、大正十二年（一九二三）の関東大震災によつて消失してしまつたのです。しかしながら、江戸



⑤ 鉾を倒し高さ調整する一本柱万度型



⑦ 一本柱高欄型の雛形
所有町は元四日市（現日本橋一丁目）出し「鳳凰」



⑥ 伊勢原比々多神社
一本柱万度型水垂付山車



⑨ 三層せり出し山車
佐倉市上町出し「日本武尊」
旧所有町は元四日市他三町（現日本橋一丁目）



⑧ 三層せり出し型破風屋根付山車
加須市本町出し「羅陵王」旧所有町は通油町他二町

山車は現在も息づいています。東京都心部が神輿祭に変わってしまった今でも、祭禮で子供たちが曳く太鼓山車は、江戸山車を子供仕様にして活躍させているのです。これから姿を変えた江戸山車は活き続けることでしょう。

二年後に向けて

二〇二〇年は、山王祭大祭の年で

あり、また二度目となる東京オリンピック開催の年でもあります。現在の東京は、二百六十余年続いた江戸時代が基礎となつていと言つても過言ではないと思います。さらに、日本は最先端の技術大国でありながら、古い文化もそのままに残されていることが、世界中から評価され注目されています。オリンピックを機に、日本・東京がさらに注目される

ことは間違いないと思われます。そのような時、東京に江戸の文化が残っていることを世界に発信できる絶好の機会であるはずで、何らかの形で、江戸祭禮文化を世界の人々に観ていただければと思います。

日本橋住人記す

平成三十戊戌年六月八日(金)

日枝神社神幸祭御順路

(→↑進行方向を示す)

時刻は事情により前後することがあります。



日枝神社

御発肇 7:30
御還御 16:45



国会議事堂

首相官邸前 16:30



皇居(二重橋)

内幸町交差点 16:10

帝国ホテル角 16:00

東京宝塚劇場前 15:55

コリドー通り 15:45

新橋一丁目 御着肇 15:15
御発肇 15:35

銀座四丁目 15:00

銀座一丁目 14:50

京橋三丁目 14:45

麹町一丁目交差点 8:05

四谷駅前 8:30

四谷一丁目 8:45

隼町交差点 7:50

主婦会館前 御着肇 9:00
御発肇 9:15

麹町四丁目 9:25

靖国神社南門 9:55

麹町警察署前 10:15

国立劇場(元山主) 御着肇 10:25
御発肇 10:45

警視庁前 11:05

祝田橋交差点 11:15

外苑坂下門口 11:30

皇居坂下門

御着肇 11:35 駐駕祭
御発肇 12:00 参賀・神符献上

丸ビル角 12:05

丸の内二丁目 12:20

鍛冶橋交差点 12:30

すすらん通り入口 12:50

日本橋日枝神社(摂社) 御着肇 13:10
御発肇 14:10

航空法に基づき、原則無人飛行機(ドローン等)の飛行は禁止です。

渡御

山車

神輿



糺町惣町睦会

山車と各町神輿の連合宮入

山車、各町神輿宮入コース

6月9日(土)

清水谷公園(紀尾井町)

午後4時集合、出発



6月9日(土)

16:00 清水谷公園

(紀尾井町)集合・出発

(終了は19:00ごろとなります)

巡行路概略

清水谷公園

↓
弁慶橋

↓
赤坂見附

↓
山王下

↓
山王男坂

↓
日枝神社



三番町、九段三丁目、九段四丁目の三台の山車と上町氏子町会の神輿が夕闇せまる日枝神社に宮入します。

<http://koujimachi.net> (麹町わがまち情報館)

<http://www.stage9.or.jp> (九段商店街振興組合)

でも詳細をお知らせしています。





下町連合

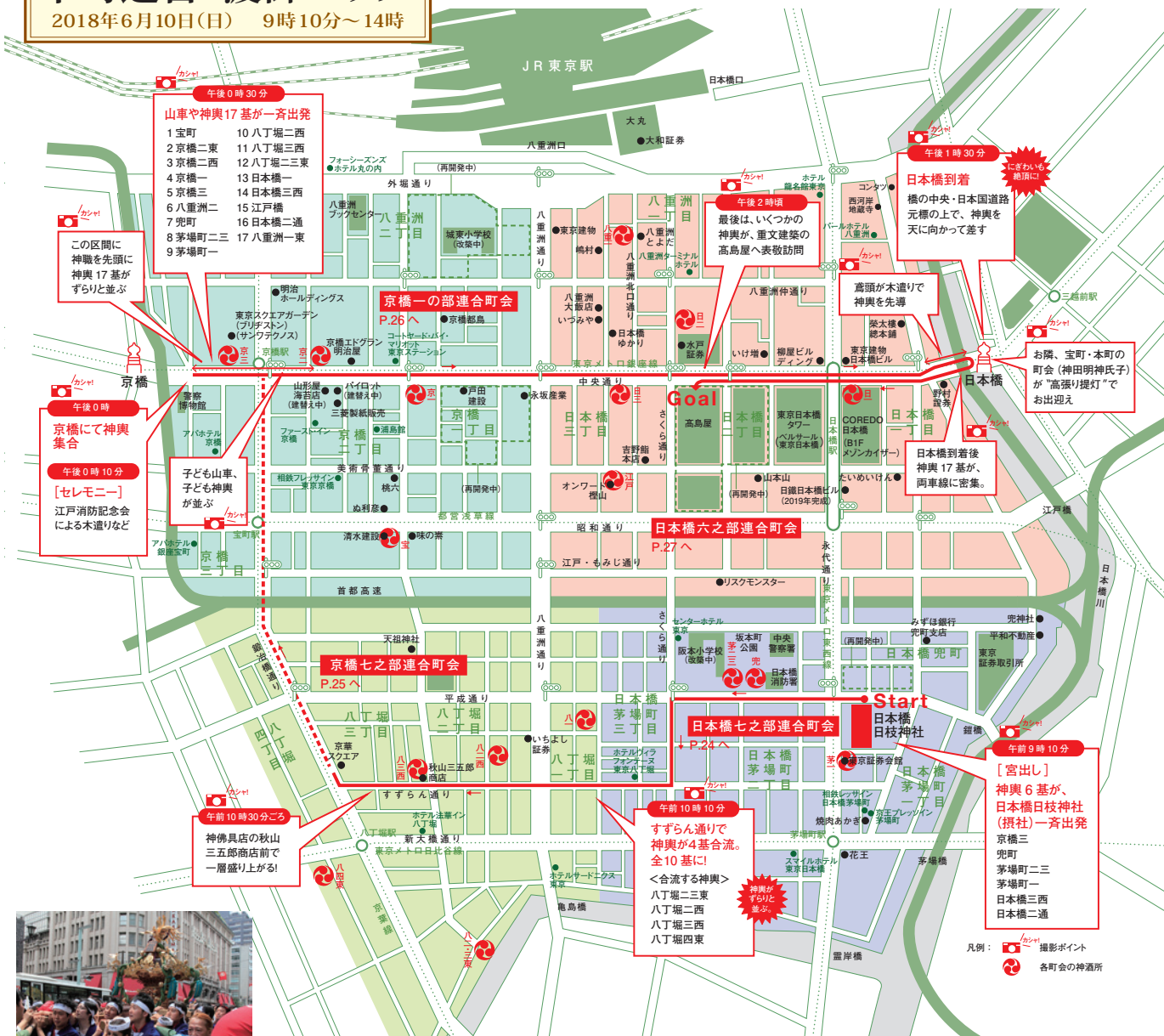
山王祭

神輿

京橋から日本橋へ、擬宝珠から擬宝珠への下町連合渡御

下町連合 渡御マップ

2018年6月10日(日) 9時10分～14時



順不同敬称略

山王 132号 10

祭王山祝奉

略称敬不同順

清水建設(株) 取締役社長 井上和幸		(株)トミタ 代表取締役 長 富田正一		新銀 橋座		(株)ギンザのサエグサ 会 長 三枝進		(株)小松ストア 代表取締役 小坂敬		(株)木村商店 代表取締役 木村暖子		(株)小林傳次郎中央地所部 代表取締役 社長 小林久子		やす幸 石原壽 松井俊樹		(株)銀座ナイン 代表取締役 社長 柴田孝則		正金商事(株) 代表取締役 蛭原宗久		(株)新橋玉木屋 代表取締役 田巻章子		銀座越後屋 八代目 永井甚右衛門		(株)銀座木村家 代表取締役 木村美貴子																											
(株)ホツタ 取締役社長 堀田峰明		銀座吉田(株) 代表取締役 吉田民雄		崇敬者(氏子外)		朝日総業(株) 代表取締役 池本なぎさ		(株)フエム 代表取締役 藤田誠		佐藤産業(株) 会 長 佐藤太美雄		(株)ミロク情報サービス 代表取締役 社長 佐竹昭二		鈴木徹章工芸(株) 取締役会長 鈴木健之		(株)兵左衛門 代表取締役 会長 浦谷兵剛		さねや足袋(株) 代表取締役 中澤貴之		(株)なだ万 代表取締役 野原優		(株)キョウエイアドインテナーショナル 代表取締役 社長 廣瀬勝巳																													
京橋大根河岸会 会 長 鈴木敏行		(株)井筒装束店 代表取締役 社長 佐織鉄郎		(株)高田装束店 代表取締役 加藤充則		(株)ホットアート 代表取締役 望月秀峻		(株)丸井スズキ 代表取締役 鈴木貴博		(株)糟谷 相談役 糟谷孝男		(株)フオーシーズ 代表取締役 会長兼CEO 浅野秀則		裏千家 今日庵 千玄室 宗室		(株)錦豊琳 代表取締役 鈴木光良		廣田特許事務所 代 表 廣田雅紀		(株)信英堂 代表取締役 桜井俊一		(株)木村屋總本店 代表取締役 社長 木村光伯																													
(株)アーバンネットコーポレーション 代表取締役 社長 服部信治		(株)錦屋マリエマリエ 取締役社長 勝田久美子		総合建設業 (株)CMC 代表取締役 高橋悦郎		日本ビダヤコム(株) 代表取締役 社長 東郷英二		酒は、これを神々に献り、その撤下をいただく事によって、うつうつとした気持ちか晴れやかになる百葉の長です。当日枝神社の御祭神大山咋神は、古来、酒を司らせ給う東都の酒神と厚く信仰せられるところでありま。		平成三十年正月献酒醸造元芳名(順不同・敬称略)		新政酒造(株) 富久娘酒造(株) 小山本家酒造(株)		秋田銘酒造(株) 白鶴酒造(株) 東京支社 大信州酒造(株)		沢の鶴(株) 東京支店 薩摩酒造(株) 山梨銘酒造(株)		盛田(株) 吉乃川(株) 東京支店 (株) 今田酒造本場		大関(株) 首都圏支社 太田酒造(株) 林酒造(株)		賀茂鶴酒造(株) 黄桜(株) 土佐鶴酒造(株)		ヤマサ醤油(株) (株) ちくま食品 林酒造(株)		キリンビール(株) (株) 山本本家 司牡丹酒造(株)		濱田酒造(株) 江井ヶ嶋酒造(株) 千代の園酒造(株)		小西酒造(株) 東京支社 桃川(株) 東京支店 (株) 福光屋		宝酒造(株) 豊島屋酒造(株) (株) 榊田酒造店		雲海酒造(株) 東京支店 田村酒造(株) 杉倉酒造(株)		日本盛(株) 東京支店 石川酒造(株) (株) 丸山酒造場		辰馬本家酒造(株) (有) 金井酒造(株) (株) 北雪酒造場		ヒガシマル醤油(株) 福徳長酒類(株) (株) 奥の松酒造(株)		白鷹(株) 東京支店 鍋店(株) (株) 奥の松酒造(株)		櫻正宗(株) 東京支店 木戸泉酒造(株) (株) 奥の松酒造(株)		キンシ正宗(株) 岩瀬酒造(株) (株) 和田酒造(株)		月桂冠(株) (株) 天鷹酒造(株) 土田酒造(株)		菊正宗酒造(株) (株) 天鷹酒造(株) 土田酒造(株)	
(株)ナンシン 代表取締役 社長 齋藤信房		有楽商事(株) 代表取締役 平沼顕司		富士産業(株) 代表取締役 中村勝彦		安全自動車(株) 代表取締役 中谷宗平																																													

明治十六年の日枝神社祭礼山車図 ―江戸山王祭の残影

武蔵大学 教授 福原敏男

今年平成三十年（二〇一八）は江戸から東京になって一五〇年の節目にあたる。明治時代の帝都東京は徐々に江戸の面影を喪いつつあり、山王権現の山王祭も日枝神社の神幸祭へと変わった。この神輿渡御祭は、明治維新初期には中断することもあったものの現在に引き継がれている。今年は六月八日（金）に催行され、三基の神輿渡御とその御供としていくつかの山車が巡行する予定である。

行列が江戸城内郭を巡行した「天下祭」としての山王祭は文久二年（一八六二）が最後であり、維新以降、主が將軍から天皇へ替わった宮城にはもちろん入ることはなかった。明治期の混乱も一段落した明治十五年（一八八二）正月九日、日枝神社は官幣中社に列せられ、その年は陰祭であったので翌年の祭は大いに盛り上がり、氏子町からは多くの山車や附祭が出された。

その山車の全貌を描いた錦絵が

「明治十六年六月十五日 日枝神社祭礼花車一覽」（神田神社蔵）であり、すでに祭日も新暦に、社名・祭名も一新されていたが、タイトルの日枝に「さんわふ」、花車に「だし」と振られる。

本図右下に同年同日の「御届」と「画工兼出版人 小傳馬町三丁目十六番地 長谷川其吉」とあり、例えば「日本芸術文化振興会」運営のウェブサイト「文化デジタルライブラリー」によると、同会には版元長谷川園（其）吉による歌舞伎絵などの錦絵が十一件収蔵されている。

錦絵下には当時の「日枝神社氏子町大略表」が貼り付けられており、江戸時代と異なる町名も見えるものの、氏子町数はほぼ同じ一六六ヶ町が記されている（寛政四年（一七九二）「山王御祭礼出候町々小間割」近世史料研究会編『江戸町触集成 九』九八四六号、塙書房、一九九八年）。

江戸時代の山王祭は基本的に六月

一段目	ひもの丁	桶丁	長沢丁	元大坂丁
宝田丁	上まき丁	銀座四丁	八丁ぼり仲丁	かきがら丁
祝田丁	よろづ丁	三十ぼり三丁	永しま丁	高砂丁
元千代田丁	元四日市丁	尾張丁新地	日比谷丁	浪花丁
大手丁一	青物丁	南こんや丁	さいわひ丁	住吉丁
道三丁	佐内丁	弓丁	元島丁	新しい三丁
銭瓶丁	平まつ丁	新肴丁	まつや丁三丁	富沢丁
永楽丁一	川瀬石丁	弥左衛門丁	たつしろ丁	新大坂丁
八重洲丁一	新右衛門丁	やりや丁	箱ざき四丁	たちばな丁三
有楽丁一二	くれまさ丁	西こんや丁	小あみ丁四丁	はま丁
本町一三	箔屋丁	元すき丁四丁	さか本丁	元濱丁
岩つき丁	下まき丁	尾はり丁二丁	水谷丁	四段目
本石丁一三	本材木丁	竹川丁	田代丁	やげんぼり
同十軒店	にしき丁	出雲丁	南かやば丁	横山丁三丁
金ふき丁	南でん馬丁三	南金六丁	てりふり丁	吉川丁
本かハ屋丁	二段目	日吉丁	小ふな丁	米沢丁
する河丁	中橋小路丁	たきやま丁	大でんま三丁	村まつ丁
本両替丁	北横丁	山下丁	通油丁	久まつ丁
北さや丁	南まき丁	南なべ丁二丁	通しほ（塙）丁	若まつ丁
品川丁	南大工丁	南佐々木丁	亀井丁	弥生丁
(同)うら河岸	南かぢ丁	かぢ丁	橋本丁三丁	かうじ丁十三丁
本銀丁一二三四	五郎兵衛丁	八官丁	馬喰丁四丁	同平河丁六丁
室町一二三	たゝみ丁	丸屋丁	小てんま丁三丁	同はなぶさ丁
せともの丁	北紺屋丁	山しろ丁	てつぼう（鉄炮）丁	元草河丁
いせ丁	中橋和泉丁	さう十郎丁	田所丁	麴元岡丁
本舟丁	大鋸丁	本港丁	長谷川丁	同山本丁
本小田原丁	南鞘丁	霊岸島丁	ほりとめ二丁	同紀尾井丁
長はま丁	松川丁	川口丁	ほりえ丁三丁	赤坂田丁
安針丁	鈴木丁	東三など丁	新材木丁三丁	永田丁
通り丁一二三四	いなバ丁	亀島丁	新のり物丁	内幸丁
西河岸丁	常盤丁	三段目	ふきや丁	内山下丁
呉服丁	具足丁	北しま丁	さかい丁	裏霞ヶ岡
元大工丁	やなぎ丁	岡島丁	よし丁	表霞ヶ岡
すき屋丁	炭丁	本八丁堀五丁	甚左衛門丁	外さくら田

明治16年（1883）「日枝神社氏子町大略表」（編集上、縦書き4段を横書き5列とした）

十五日、丸一日の行事であった。山車や附祭は山下御門に集合して山王権現へ向かい、ここで神輿が最後尾に合流して内郭を行列し、常盤橋御門を出ると山車や附祭は解散した。

神輿はさらに氏子町を巡幸して御旅所に駐輦した後、夕刻か夜、山王権現に還御した。それが明治期には複数日（三日間程）の行程となり、

以下、「御社日記」（日枝神社蔵、日枝神社編『日枝神社史 全』日枝神社御鎮座五百年奉賛会、一九七九年）の明治十六年条を現代文に改める。

六月十五日は午前六時本社祭典、正午神輿渡御出発、官社への列格祝として鳳輦を新調し、附祭・山車が賑々しかった。十六日、新町を巡幸

し、御旅所へ入った。十七日、神輿は御旅所より帰社したが、中山邸前を通る節、明宮嘉仁親王（後の大正天皇）が御覧になった（『中山忠能卿日記』）。

將軍の代わりに皇族上覧となったわけである。本錦絵の上部には富士山が誇張され、右に宮城の櫓が見える。右上に行列先頭の大櫓、江戸時代とは順番が異なつて三基の神輿が

先導し、山車先頭には江戸時代と同様、一番諫鼓鶏と二番御幣に猿の吹貫山車が続く。その後ろの三番猿人形は、江戸時代と同じ趣向の猿でも一本柱傘鉾ではなく二層櫓構造である。以降は石台に稲穂蝶など、江戸時代の人形や造り物が多い全三十六本の山車が描かれる。いずれにしても、江戸時代と同様、一本柱型（万度・万灯や傘鉾）の山車も多い。

主役は大きく描かれた日本武尊命山車であり、正面の額に「坂本町」とある。二輪二層櫓の上に朱勾欄を巡らして人形を飾る形態は幕末に登場した。背中の日覆いで姿は見えないものの、轅に繋がれた牛が牽いており、日覆いの長さからすると二頭立ての可能性もある。一層目の囃子座には向かつて右に締太鼓二、左に鉦打ち太鼓一を据えて打ち、その後

ろにも囃子方が見え、真ん中には御幣を持ち、狐面をかぶった踊り手が見える。

日本武尊命山車左には附祭の踊り屋台が二台描かれており、右には二頭の金色の獅子頭が祀られ、左は二人の演者を載せている。右端には二、三階建ての明治洋館であろうか、下からは女性が、屋上では男性が行列を見下ろしている。山車を見物している町家は金屏風を立て廻しているようである。

錦絵
「明治十六年
六月十五日
日枝神社祭礼
山車一覽」
（神田神社蔵
錦02-02-08）



官社となった翌年の神幸祭は昇格を寿ぎ、江戸時代盛時の天下祭を彷彿とさせる大祭礼となった。これらの山車は、一部は明治二十年代の火災により焼失しつつも、以降も奉祝イベントなどに数台ずつ曳き出されては、江戸山王祭の面影を伝えていた。しかしながら、明治中・後期に敷設された電線や路面電車（跨線の障害）の影響によって、山車は衰退していった（氏子側の変容もあった）。そして山車は関東大震災（一九三三年）により壊滅的被害を受け、震災以降特に盛行した町神輿（町内神輿、明治末期に誕生）に主役の座を奪われたのである。

奉納書初展

正月恒例の書初展は、奉納作品を正月期間（一月十五日迄）境内に展示しました。一月六日午後二時より社殿にて奉告祭が執り行われ、引き続き参集殿にて山王奉書会を開催しました。今回は宮司賞を三輪田学園中学校の中村桃香様が、氏子崇敬会長賞を九段中等教育学校の永井夏美様が其々受賞されました。



山王奉書会
(参集殿にて)

第五十四回 山王奉書会

表彰者芳名（順不同）

宮司賞

三輪田学園中学校

中村 桃香様

氏子崇敬会長賞

九段中等教育学校

永井 夏美様

秀作

神田一橋中学校

小林 朱莉様

麹町中学校

小野まり子様

麹町学園女子中学校

高橋 陽菜様

諸星中学校

富士 瑛生様

上石神井中学校

天野 杏里様

番町小学校

平田 華衣様

麹町小学校

小澤 亜美様

和泉小学校

平田 真緒様

千代田小学校

吉田 凱様

泰明小学校

柏崎美咲姫様

宮司賞をいただいて

三輪田学園中学校三年 中村 桃香

第五十四回日枝神社奉納書初展において、宮司賞をいただいても嬉しく思います。

ありがとうございます。

私は、小さい頃からいろいろな習い事をしていますが、自分から「習いたい。」と初めて思ったのが書道でした。小学校四年生の時に書道教室の体験に行きました。その時に書いた字を先生がとても褒めてくださり、私は「もっと上手になりたい。」と思い通い始めました。

迎多寶塔額
三輪田中三 中村桃香

宮司賞

今回、出展させていただいた作品は、書道部の合宿で書きました。一文字づつ、先生のお手本を見ながら気持ちを入れて描いた作品です。

あつたからだと感謝しています。山王奉書の時に宮司からのお話で「ぜひ、続けて欲しい。」という言葉をいただいたので、これからも書道に精進したいと思います。

手書き離れている時代だからこそ、字を書くということを大切にしたいと思いました。

受賞の知らせを聞いた時、驚きと感動で胸がいっぱいになりました。

この度は、審査をしていただいた方々、本当にありがとうございます。

氏子崇敬会長賞をいただいて

九段中等教育学校二年 永井 夏実

今回は、第五十四回日枝神社奉納書初展において氏子崇敬会長賞に選んでいただき、本当にありがとうございます。

私は小学校一年生の頃に硬筆を、小学校四年生から毛筆の書写を習い始めました。当時書写教室にいた四つ上の先輩の字に憧れて、毛筆を始めましたが最初は筆でまっすぐ線を引くことすらままならない状態でした。私がここまで書道を使っているのは、一から筆使いを教えてくださった様々な先生方のおかげだと思い、感謝しています。

希望と努力
九段中等教育学校二年 永井 夏実

氏子崇敬会長賞

今年度、私が書き初めて書いた「希望と努力」という言葉は私の部活での書道の練習を奮い立たせてくれるような言葉でした。この課題で一番難しかったところは「字のバランス」です。その中でも「字に中心線を通してまっすぐ見えるようにする」「平仮名、漢字一字一字の大きさを意識して書く」というところに苦戦しました。この二つを達成するには全体から文字をみるということが不可欠となります。

ので良かったです。

私は「氏子崇敬会長賞」を頂き、諦めずに練習をすることが大切ということはもちろん、一度初心に戻って作品を見つめ直すことの大切さも学ぶことができました。来年度は、草書や隸書などの書体にも挑戦するつもりです。きつとつまずいてしまふところもたくさんあると思いますが人の話を聞くなど視点を広くもって練習していきたいです。これからも上達のために頑張ります。

夢にむかつて

「挑戦することのたいせつさ」

柔道家 古賀稔彦氏

皆様、新年あけましておめでとうござい

ます。先程紹介にありました、柔道家の古賀俊彦です。本日はお招き頂き誠に有難うございます。先程見て頂いたDVD長かったと思う人は挙手して下さい。本日は私が大活躍していた時代に生まれていない子供たちが大勢いますから、あのDVDを見て頂きました。これを見て頂かない限り、私はただのおじさんになってしまいます。そんなこともあり、あの長いDVDを見て頂きました。

実は私、神社が大好きです。勿論、私の道場にも日枝神社の御札を御祀りさせて頂いております。なぜ大好きかは、追々話させて頂きます。

本日は限られた時間になりますけれども、なにか1つでも皆様の心に残る話をして行きたいと思います。如何かよろしくお願います。

さて、どの世界にも天才と呼ばれる人がいます。経済界、教育界、料理界、そして私達がやっているスポーツ界にも天才と呼ばれる人がいます。その人達はそれぞれの競技の中で素晴らしい戦い、立派な成績、そして多くの感動を私達に与えてくれます。

ここで皆様に質問があります。日本のスポーツ界で、現在、過去問わず、あの人は天才だと思える選手がいたら、教

えてください。

プロ野球選手と言えは？

↓イチロー選手

プロテニスプレイヤーと言えは？

↓錦織圭選手

柔道家と言えは？

↓古賀稔彦選手

ここでもう1つ質問をさせて頂きます。もしかししたら、私って天才かもしれないという瞬間があった方がいらつしやいまたら手を挙げて下さい。皆様謙虚ですね。自分では気がつかない事もあると思います。では、この天才と言う言葉、普通では考えられない事を成し遂げた特別な人間の事を呼ぶ時に使います。しかし私が思うこの天才という言葉は、天が与えた才能だと思っています。という事は人間一人一人の中に実は色々な才能を隠し持っています。ですから、皆様も天才の一人と言う事です。まずは自分自身に自信をもつて下さい。そして自分の隠れた才能を信じて下さい。

それでは、そのあなたの前に出てきて下さい。お願いします。まずは自分自身の事を天才だと思っ

下さい。スポーツ等で私は出来ない、私は負ける、と思っている人は絶対に負けず。私は絶対出来る、私は絶対勝つと思う人には勝てるチャンスが産まれます。ですから、私には出来ないではなく、俺は出来る、俺は天才だと自分に言い聞かせてください。そうする事によって自分の隠れている才能が芽生え、意欲が湧いてきます。

今から見本を見てもらいます。「俺は天才だ」と自分の気持ちを込めて大声で叫んで下さい。

Aさん

「俺は天才だー!!」

自分なら出来るのだと言う事を言葉にして表す事で、自然と自分の力になります。ですから皆様の中に眠る色々な才能を引き出す為には、自分自身の挑戦意欲を言葉にして出していく、そうする事で困難を何とか乗り越えていく力を得ることが出来る。是非とも、皆様方も自身の事を天才だと言葉にしてみてください。

なぜ、私が自身の事を天才だと思えるかと言うと、過去の実績があるからです。オリンピックに三回出場し、金メダル、銀メダルを獲得し、そして世界チャンピオンにも三回なりました。その当時まさに活躍ではなく大活躍した選手でした。その当時天才と言われていた選手でした。しかし元々そんな人間ではありませんでした。柔道でましてや金メダルを取る様な人間ではありませんでした。今からその話をしたいと思えます。

今の私からは想像出来ない子供時代がありました。まず一つ目として私は二人兄弟です。兄と私がいいます。しかし両親

の希望としては二人目の子供は女の子が欲しかったのです。しかし産まれてきた子供はここにいる男でした。どうしても女の子が欲しかった両親のワガママが強かった余り私は生まれながら女の子の様に育てられました。例えば髪の毛は長髪にし、女子柔道で大活躍した谷亮子選手が試合の時赤いゴムで髪を結んでいた様に私も赤いリボンで髪を結んでいました。そして洋服は女の子の服を持っていました。中には近所のお姉ちゃん達から貰ったスカート等がありました。そんな格好をしていると、今度は母親に「稔彦ちゃんちよつとおいで。」と呼ばれて行くと、鏡台の前に座らされ化粧をされました。ですから小さい時は赤いリボンで髪を結び、化粧をしてスカートを履いた私が当たり前でした。

柔道と言えは、小さい頃から人一倍体



が大きかったり、力が強かったり、わんぱく小僧がやる様なスポーツだと思われ
ますが、私はその正反対で産まれた時か
ら大切に育てられ、気管支炎ぜんそくを
持つており、頻繁に咳き込み、熱を出し
両親に病院に担ぎ込まれる体が弱い子供
でした。それだけ病弱で軟弱でいつも青
白い顔をした子供でした。とても柔道等
のスポーツをやる様な子供ではありませ
んでした。柔道を始める前までは書道を
習っていました。書道は幼稚園から始め
ました。逆を言えば柔道から一番遠い人
間でした。私が柔道と出会ったのは、小
学校一年生の時でした。多くの人はオリ
ンピックで金メダルを取って活躍したい、
体を強くしたい等、夢や目的があつて始
めると思いますが、私はすごく簡単な理
由で始めました。先ず始めに遊び友達が
柔道を始めました。いつも私と兄、四人
の友達で遊んでいました。この四人の友
達が柔道を始めました。夕方いつものよ
うに遊んでいると四人の友達が「俺たち
柔道始めたから先に帰る」と言つて先に
帰るようになりました。そうすると私と
兄二人で遊ぶ事になり全く面白くありま
せんでした。それにその友達は「俺たち
は柔道場に行けば、練習が始まる前まで
は柔道場でみんなと一緒に遊んでいるよ」
と教えてくれました。それを聞いた私は
柔道を始めればみんなと長く遊べるのだ
と思い柔道を始めました。ですから、わ
たしはただ友達と遊びたいという単純な
理由で柔道を始めました。柔道を初めて
半年、初めて同じ道場の中で試合に出し
てもらえました。

ちなみに、何かスポーツをやっている
子供たち手を上げてください。
では質問をしたいと思います。

「試合に出られるとなったら、嬉しい？悲
しい？どちらですか？」もちろん嬉しい
ですよ。さあ、試合に出ます。「勝ちたい、
負けたくない、引き分けたい」どれですか？
もちろん、勝ちたいですよ。

しかし柔道は半年くらいやつても全然
上手くならないのです。ちよつと受け身
や技を教えてもらいうくらいですから、全
く強くないです。でも子供ですからそんな
事も分かりませんでした。ただ勝ちた
いと思つて試合に出ました。結果はもち
ろん、あつという間に投げられて負け
てしまいました。

試合に負けると悔しいですよ。しか
し、最近の子供は違います。試合に負け
ると、悔しがるところか、「やったー早く
帰れる」と言つて帰つてしまいます。そ
んな子供もいるような時代が変わつてし
まいましたけども、だいたい悔しいです。
私も涙をぼろぼろこぼしながら悔しが
りました。そこで自分が強くなれないとい
けないことに気が付きました。けれども
強くなる方法がわかりませんでした。毎
日、柔道場に行つては投げられ続けまし
た。引越しの関係でお父さんが柔道場
へ送り迎えをするようになりました。あ
る日お父さんから「としひこ強くなりた
いか？」と聞かれました。私が「もちろ
ん強くなりたい！」と答えると、お父さ
んは「じゃあ、強くなる方法を教えよう」
と言ひ、私に強くなる方法を教えてくれ
ました。

強くなりたい人、手を挙げてください。
皆さん様々な手の挙げ方をしています
が、本当に強くなりたい人は、手の上げ
方が違います。まっすぐビシッと手を挙
げた人は本当に強くなりたい人です。例
えば学校で先生が勉強を教えるのは簡単

ですが、それを本人がやるか、やらない
か重要であると思います。今回は皆さん
やる気があるようなので、強くなる方法
を教えたいと思います。

私がお父さんに教えてもらったのは、
「ほかの選手が寝ている間、遊んでいる間
に練習すれば強くなる」ということでし
た。そう教えてもらった私は、毎朝六時
に起きて、父親と兄と三人で走つて十五
分ほどの場所にある、千栗神社に行きま
した。その神社には百五十段の階段があ
りました。この階段を毎朝七往復しまし
た。神社の階段を使わせてもらつてい
るので毎朝参拝し、自分の目標を神様に伝
え、その目標の為に階段を使わせて貰
いますと言つてから練習を始めました。こ
の七往復している間、お父さんは階段の
下で腕を組み見ているだけでしたが毎朝
練習に付き合つてくれました。しばらく
すると神社の階段の下に石碑が建ちまし
た。その石碑にはおおよそこんな言葉が
刻まれています。「とある少年が、自分の
夢を叶える為に、この階段を駆け上がり、
自分の夢を叶えた。その少年の名は…」

この…にはなんと入るでしょう？

Bさん 古賀稔彦

そうです！よく分かりましたね。

こういった時代ですから、石碑や神社
とかお寺にイタズラをする人がいます。
私も自分の石碑が心配になります。です
から私は田舎に帰る度に石碑を確認しに
いきます。もちろん今年の年末年始も確
認にいきました。数年前に確認しにい
った時、石碑の前にワンカップ大関とお花

が飾ってありました。もしかしたら、石
碑の人物がもう亡くなったと思われてい
ると感じました。ある時、私の後輩が石
碑を確認しに行くと、そこに一人の人が手
を合わせ頭を下げていました、と報告され
ました。

他の選手が休みの間、遊んでいる間、
私も休んだり、遊んだりしたい気持ち
がありましたが、負けた悔しさが強く、特
訓しました。私の父親は鉄の仕事をして
いたので、庭に鉄柱を立ててくれました。
その鉄柱にゴムのチューブを付けて柔道
の特訓をしました。そこではひたすら数
百本の反復練習をしました。これらの話
を聞いた上で、先ほど手を挙げてくれた
子供達の中で「よし、明日の朝から絶対
に走つてやる」と思つてくれた人は手を
挙げてください。今、手を挙げてくれた
子供達は明日から頑張ってください。

世の中には理想と現実があります。
理想は試合に勝ちたい、強くなりた
い、でも練習したくない、遊びたいと
理想と現実がかけ離れる人が多くいま
す。けれども夢を実現する人は、自分の
夢と同じだけの重さの努力をしています。
それだけの努力をすることで初めて夢を
叶えるチャンスがやつてきます。もつと、
身近なことで例えると、お母さんが「瘦
せたい、痩せたい」と言いながら、何
かしら食べている、不思議な現象があり
ます。それと同じで、理想と現実がかけ
離れている人が多くいます。自分の夢を
実現する為には、自分の夢と同じ重さの
努力をした人に初めてチャンスが与えら
れます。

この努力にも二種類あります。やらさ
れる努力と望む努力があります。やらさ
れる努力は人に「あれやれ、これやれ」

と命令されてする努力。このやらされる努力はだんだんと苦痛に変わっていきま
す。好きだったものがだんだんと嫌いに
なっていくます。そしてやらされる努力
はどれだけでも身につけません。心
が体がそれを拒否してしまします。です
けど、自らが「アレがしたい、これがし
たい」と自ら望んでする努力をした人は、
やればやるだけ身につきます。その望ん
でする努力は例え結果が出なかったとし
ても、次の目標に向けて頑張る事ができ
ます。もちろん結果が出た時は、さらに
上の目標に向けて頑張る事ができます。
望む努力ができた人は、勝つても負けて
も次に向かって頑張れる人になります。
私は小さい頃から両親に、この望む努力
の大切さを教えてもらったお陰でこのよ
うな成績を残す事ができたのだと思いま
す。皆様も望む努力をし目標に向かって
挑戦してください。

私は二十二年に柔道の現役を引退しまし
た。引退してから自分の好きな柔道とど
う付き合っていくのかを考えました。結
論としては死ぬまで柔道着を着ていたい
と思いました。ただ、柔道着を着るだけ
ではなく柔道着を着て汗を流したいと思
い、七十、八十歳になつてもどうやって
汗を流すか考えた時、小さい子供が相手
であれば練習ができるのではないかと考
えました。結論として自分の家に柔道場
があれば良いと考えました。自分の死に
場所を作ろうと思ひ、柔道場付きのマイ
ホームを建てました。一階が柔道場、二
階が住居、屋上には露天風呂付きのバー
ベキュースペースという豪華な家を建て
ました。豪華な分背負っているものが大
きいです。ローン返済の為に日々頑張っ
ています。

私は小学校一年生の時に町道場で柔道
を始めました。その為、町道場の楽しさ
はよく知っています。そこで私の家の柔
道場でも、町道場を始めることにしまし
た。一つの空間の中で、大人から子供ま
で同じルールに則り、汗を流し様々な夢
や目標に向けて頑張っていき、その空間
の中で人間関係や上下関係というもの
を学ぶ事が今の時代に必要なのではな
いかと思ひ、神奈川県川崎市に「古賀塾」と
いう名前で町道場を開塾しました。下は
幼稚園生、上は六十歳の一般の方まで百
名前後いらつしやいます。

私の塾では、柔道をやっている人は常
に真面目で堅苦しい考え方を持たなけ
ばならないとは言いません。私のところ
では、日常生活において当たり前だと思
われることを、当たり前のように出来る
ようにしています。当たり前の大切さ、
難しさをみんなで学んでいます。例えば、
朝起きて誰かに会ったときどうしますか。
大きな声でおはようございますと言えま
すか。目の前に困っている人がいたとき
手を差し伸べられますか。もし自分が困っ
ていて、手を貸してもらったときは感謝
の言葉を言えますか。目の前に自分が捨
てたゴミじゃないゴミが落ちていたら拾
えますか。公共のトイレにあるスリッパ
を綺麗に揃えられますか。電車で老人が
乗ってきたとき席を譲れますか。このよ
うに誰が考えても当たり前だと思うこと
を私たちは当たり前にできません。却つ
て大人になればなるほど、当たり前にで
きなくなります。そういった言葉を発す
るのが恥ずかしいとか、面倒臭いとかい
う理由で大人になればなるほど当たり前
のことができなくなります。ですから、
今の時代子供達に当たり前のことを強制

するのではなく、手本となる大人たちか
ら、身近なところから当たり前に出来るよ
うにする姿を見せていく必要があると思
います。

私たちが習っている柔道は嘉納治五郎
先生によって作られました。嘉納先生は
柔道で他の人たちより強くなる為に柔
道を作った訳ではありません。柔道は教
育であり、柔道を通じて自分の心を磨
き養っていくものであります。嘉納先生
が残した言葉にこのような言葉がありま
す。この言葉は皆様の心に残るものだ
と思ひます。その言葉とは「精力善用」「自
他共栄」です。簡単にいうと「精力善用」
は自分の持つ持っているエネルギーを日常生
活の様々な局面において常に良い方向に
向け、その方向に自分の力を使いまし
う。「自他共栄」とは読んで字の如く自
分も他人も手を取り合つて良い方向に進
みましようという考え方です。人として生
まれて来たからには人の役に立つ、柔道家
たるものの役に立つことが一番の役目で
あるというのが嘉納先生の教えです。

日本で始まった柔道ですが今や、日
本より盛んな国がいくつもあります。
競技人口世界二位のフランスはおよそ
五十五万人ほどいます。柔道はフランス
の人気スポーツベスト3に入ります。日
本からしたら考えられないほどの人気
なスポーツです。競技人口世界一位はブ
ラジルで二百万人ほどいます。日本は
十六万人ほどです。そして柔道は世界の
スポーツ人口第三位であり、日本人から
したらそこまで世界で柔道をやっている
人がいるのかと驚くと思ひます。です
から私は日本にいるときはそれほど大切
にされません。しかし私がフランスに行く
と、日本から神がやって来たと、大切に

されます。例えば有名なサッカー選手が
来日したときに日本のファンが押し寄せ
ていくのと同じようになります。それく
らいに日本で始まった柔道ですが今や世
界各地で幅広く学ばれています。

私が教えている、町道場では週五日で
稽古があります。その五日のうち一日は
奉仕活動をしています。例えば外に出て、
公園のゴミ拾いをして、綺麗になった公
園で稽古をしたりします。残りの四日は
稽古をする前に塾生と先生で大きな声で
塾五訓というものを唱和してから稽古を
始めるようにしています。塾五訓は「は
い、という素直な心」「ありがとうござい
ます、という感謝の心」「私がしますとい
う奉仕の心」「すみませんという反省の心」
「おかげさまでという謙虚の心」です。これ
らのことは日常生活において当たり前の
ことです。自分の人生に夢を持つことも
当たり前、その夢に向かって努力をする
ことも当たり前。周りの人たちに優しく
出来るのも当たり前、日常生活の当たり
前を当たり前のようにやっていけるよう
にしていまします。目の前に落ちてい
るゴミを拾えない人間が自分の夢を掴むこ
とはできないと思ひます。私は教え子達に
そう教えながら一緒に頑張っています。

本日はこのような場にお招きいただき
ありがとうございます。私はこれから自
分の夢に向けて、後輩達の夢に向けてさ
らなる挑戦を続けていきたいと思ひます。
どうぞ皆様もそれぞれの夢に向かって頑
張ってってください。

(編集文責)

展 覧 会

五月十九日より六月十日の間、アーツ千代田3331では山王祭関連の特別企画展『ときを渡る』『山王さんを支えた町の150年』が開催されます。

会期中は無休。入場料は無料。会場はアーツ千代田3331（千代田区外神田六十一〜十四旧鎌成中学校）

五月二十三日より六月五日の間、高島屋日本橋店一階正面ホールにて山王祭の企画展示として、下町の氏子各町の半纏が色とりどりに飾られ、町内神輿も置かれています。

また、当社所蔵の「山王祭禮之図」三巻（複製）も特別に展示されています。



佐倉上町武尊囃子連 奉納演奏



幕末期に天下祭で將軍家の上覧を受けた廿七番萬町・元四日町・青物町の山車人形「日本武尊」は明治十三年千葉県佐倉市上町が購入、所有しました。その山王祭に所縁ある千葉県佐倉市の上町武尊囃子連が山王祭奉祝行事として六月十八日午後二時より祭囃子の奉納を境内にて行います。

篤志奉納

本殿紫幕 一張

株式会社小林傳次郎中央地所部

小林 久子 殿

小林 弘忠 殿

平成三十年二月四日



日比谷高等学校箏曲部奉納演奏

日枝神社の鎮座する永田町に校舎を構えます都立日比谷高等学校の箏曲部員が山王祭期間中の六月十七日（日）午前十一時三十分より神楽殿にて奉納演奏を行います。日比谷高校は明治十一年創立で本年百四十周年を迎えます。

本年が明治百五十年にあたり、記念朱印帳を御朱印所にて頒布しています。
（初穂料 千五百円）
数量限定
ぜひこの機会にお受けください。



山王祭期間限定授与品

六月七日から十七日の山王祭期間中に限り「参拝記念ストラップ」（初穂料四百円）と「からくさてぬぐひ」（初穂料八百円）を頒布します。



公式HPリニューアル

この度、平成三十年山王祭神幸祭に際し、公式HPと山王祭特設サイトをリニューアルしました。

ぜひこの機会にアクセスしてください。日枝神社公式HP <https://www.hiejinja.net>

山王祭特設サイト <http://www.tenkamatsuri.jp>

日枝神社奉賛青年会創立
六十周年記念事業

由緒板奉納

この度、日枝神社奉賛青年会が創立六十周年を迎え、記念事業として由緒板を奉納されました。四月十五日午後四時より社殿にて奉納奉告祭を執り行い、終了後山王男坂に移動し除幕式を行いました。当日は遠藤幹事長以下二十五名が参列、盛大に執り行われました。



表紙の「諫鼓鶏の山車」

「かんこどり」とよみ、「諫鼓」とは古代中国で君主に対し諫言（かんげん）をしようとする民衆に打たせる為に設けられた太鼓のことです。「鶏」は鶏鳴により君主に善政を促し、民衆を覚醒する想像上の鳥です。「諫鼓鶏」は君主の政治が善政であったので、諫鼓を鳴らす必要が無く、鳥が止まって逃げない様子で、天下太平、国家安穩の象徴です。

山王台通信

神社本庁辞令

主典 東 曉廣
日枝神社権禰宜に任ずる
(平成三十年三月一日付)

主典 高野 大樹
日枝神社権禰宜に任ずる
(平成三十年四月一日付)

主典 勅使河原翔幣
日枝神社権禰宜に任ずる
(平成三十年四月一日付)

権禰宜 東 曉廣
千葉県香取神宮権禰宜に転出
(平成三十年四月一日付)

新入職員紹介

【出仕】 室山 倫広
岡山県出身
國學院大學神道学専攻科卒

【出仕】 福井 仁裕
埼玉県出身
國學院大學神道学専攻科卒

【出仕】 永井 承吾
北海道出身
國學院大學神道文化学部卒

【巫女】 中島 輝砂
埼玉県出身
阿佐ヶ谷美術専門学校
映像メディア科卒

【巫女】 檜垣 知沙
東京都出身
東京学芸大学教育学部卒

【巫女】 永戸 美穂
島根県出身
大原簿記専門学校
大阪校総合ビジネス学科卒

【巫女】 生駒 佳奈
千葉県出身
早稲田大学文学部卒

【巫女】 竹之内 媛若
埼玉県出身
東京観光専門学校
ブライダル学科卒

【巫女】 奥秋 綾乃
埼玉県出身
東京観光専門学校
ブライダル学科卒

【巫女】 戸塚 翔子
埼玉県出身
埼玉県立大宮東高校卒

【実習生】 宅野 蒔
神奈川県出身
國學院大學神道文化学部在学中

【実習生】 笠原 礼道
佐賀県出身
國學院大學神道文化学部在学中

【実習生】 三宅 雄二朗
鹿児島県出身
國學院大學神道文化学部在学中

【婚礼係】 石川 礼奈
福島県出身
東京ウエディング&ブライダル
専門学校卒

【婚礼係】 栗山 倫佳
茨城県出身
東京ウエディング&ブライダル
専門学校卒
(平成三十年四月一日付)

〈通巻百三十二号〉

発行 平成三十年六月一日

編集 日枝神社社務所

東京都千代田区永田町二丁目十番五号

(郵便番号 一〇〇・〇〇一四)

TEL 〇三・三三・五八一・二四七二(代表)

FAX 〇三・三三・五八一・二〇七七

<http://www.hiejinja.net/>

山王祭事暦

緑陰朝詣りとラジオ体操の集い

七月二十日(金)～八月三十一日(金)

簀感謝祭

八月四日(土)午前十時半

七五三

九月一日から承ります

敬老長寿万歳祭

九月十七日(月)午後二時

山王祖霊祭

九月二十日(木)午前十一時

新嘗祭

十一月二十三日(金)午前十一時

予 告

中秋管絃祭(第五十一回)

九月二十四日(月)午後六時

中秋のひとつとき、内庭にて

古式ゆかしい伝統芸能

「雅楽」を心ゆくまで鑑賞

下さい。

管絃 平調音取

鶏徳

春楊柳

神楽

剣の舞

日枝の舞

悠久の舞

舞楽

小野雅楽会奉仕

スケジュールや神幸祭の列次をチェック!

日枝神社 山王祭公式アプリ

無 料

ホームページ・Twitter・Facebookでも情報を公開しています。QRコードもしくはURLからご覧ください。



山王祭

公式ホームページ

<http://www.tenkamatsuri.jp/>



山王祭

公式 Twitter

<https://twitter.com/sannoumatsuri>

iOS端末 android端末 対応



日枝神社

公式 Facebook ページ

www.facebook.com/hiejinja/

平成30年

日枝神社 七五三プラン

日枝あかさかでは御祈祷・お祝い着レンタル・着付け&ヘアセット・スタジオ写真・お食事がセットになったかんたん、べんりなプランをご用意しております。

6月20日 午前10時より受付開始

受付・お問い合わせは

日枝あかさか

03-3502-2205

プラン内
料金

39,800円

展示会開催日程 (12:00 ~ 17:00)

6月24日(日)
7月7日(土)・16日(月)・29日(日)
8月5日(日)・19日(日)
9月1日(土)・9日(日)・22日(土)・29日(土)
10月8日(月)・21日(日)・28日(日)
11月10日(土)・25日(日)
12月2日(日)